

令和7年度第5回教育研究評議会議事要旨

日 時 令和7年7月25日（金） 15時57分～16時48分
場 所 本部棟2階大会議室
出席者 学長、渡理事、大島理事、西郡理事、豊田理事、田中理事、羽石人文・社会科学域長、野出医学域長、鈴木自然科学域長、小野教育学系長、佐藤理工学系長、中村教育開発推進センター長・附属図書館長、山下副病院長、吉住評議員、宮崎評議員、副島評議員、田中評議員、鄭評議員
欠席者 野口理事、中村芸術学系長、伊藤地域学歴史文化研究センター長、中西評議員
陪席者 大川内監事

○ 審議事項

1. 審議事項

2. 理工学部附属ダイヤモンド半導体研究センターの設置等について

理工学部長及び理工学部事務長から、理工学部附属ダイヤモンド半導体研究センターの新規設置について説明があった。また、新たな規程の制定及び関連規則の改正を行う旨の説明があり、審議の結果、了承された。

3. 佐賀大学学術協定取扱要項の一部改正について

三島副学長から、大学間交流協定の終結願の様式を新たに追加し、要項及び様式の文言等の一部修正を行う旨の説明があった。なお、役員会での意見を踏まえて、様式を一部修正した旨の説明があり、審議の結果、了承された。

4. 大学間学術交流協定校との学術交流協定締結について（更新）

三島副学長から、遼寧大学、全南大学校、バングラデシュ工科大学、ヴィタウタスマグヌス大学、マラン国立大学との学術交流協定について、学生交流機会の拡大や本学の更なる国際化及び学生へのグローバル意識向上にも寄与することが期待されるため、5年間の協定更新を行う旨の説明があり、審議の結果、了承された。

5. 令和6年度内部質保証モニタリング結果（案）について

大島理事から、認証評価における評価基準について、自己点検・評価（モニタリング）を実施した旨、検証結果及び留意事項等について説明があり、審議の結果、了承された。

○ 報告事項

6. 教育学部共同教員養成課程及びコスメティックサイエンス学環の事前相談の結果及び設置報告の提出について

大島理事から、教育学部共同教員養成課程及びコスメティックサイエンス学環の事前相談の結果、設置報告書の提出で設置を可とする判定があり、7月中旬を目途に文部科学省に設置報告書を提出する旨の報告があった。

7. 経済学部改組の概要について

大島理事及び経済学部長から、経済学部が進めている令和9年4月の改組に

ついて、概要と進捗状況の報告があった。

8. 国立大学法人筑波大学が実施する日本国内大学に在学する外国人留学生に対する日本語教育に係る協定書の締結について

西郡理事から、筑波大学が実施する日本国内大学に在学する外国人留学生に対する日本語教育について、本学留学生が履修できるように筑波大学との協定を締結する旨の報告があった。

9. 令和8年度概算要求事項及び設備マスタープランについて

財務課長から、令和8年度概算要求に向けて、ミッション実現加速化経費（教育研究組織改革分、共通政策課題分）について要求事項を選定した旨、教育、研究及び医療設備に係る戦略的な設備整備・運用計画として策定した「設備マスタープラン」の改訂について報告があった。また、企画管理課長から、令和8年度施設整備費要求事項について報告があった。

10. 令和6事業年度決算について

財務課長から、国立大学法人法第35条の2において準用する独立行政法人通則法第38条第1項及び同条第2項に基づき、令和6事業年度財務諸表等について作成し、文部科学大臣に提出する旨の報告があった。

11. その他

特になし。

以 上